

大賞展

Enku Grand Award Exhibition

円空

第12回



"Yee I-Lann Tikar Reben with weaving by Kak Roziah, Kak Sanah, Kak Kinnuhong, Kak Koddil 2020" All images courtesy of Silverlens (Manila/New York)



"Yee I-Lann, with weaving by Kak Roziah, Kak Sanah, Kak Kinnuhong, Kak Koddil, Tikar Reben, 2020. Bajau Sama DiLaut Pandanus weave with commercial chemical dye." Photo by Andy Chia



"Yee I-Lann, with weaving by Kak Roziah, Kak Sanah, Kak Kinnuhong, Kak Koddil, Tikar Reben, 2020. Bajau Sama DiLaut Pandanus weave with commercial chemical dye." Photo by Andy Chia

2025年1月24日|金| — 3月9日|日|

円空大賞 — Yee I-Lann
円空賞 — 池内晶子・鴻池朋子・坂茂・吉田喜彦

開館時間 — 午前10時〜午後6時「入場は午後5時30分まで」
休館日 — 1月27日、2月3日、10日、17日、25日、3月3日、
夜間開館日 — 2月21日、当日は午後8時まで開館「入場は午後7時30分まで」
観覧料 — 一般800円、大学生600円、高校生以下無料「内は20名以上の団体料金

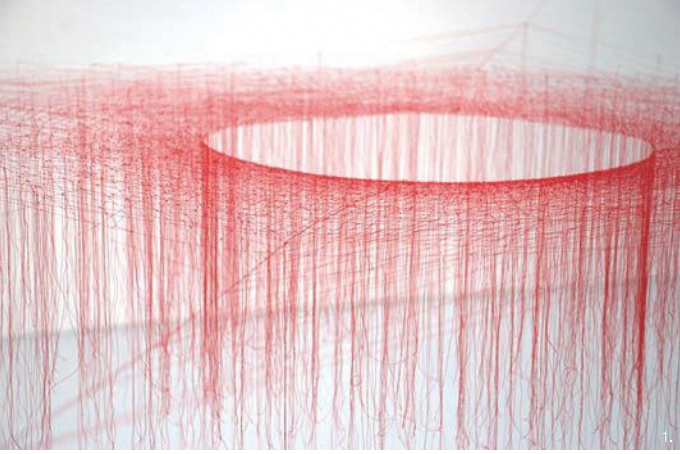
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費負担者等の交付を受けている方々の観覧は無料

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

主催 | 岐阜県、岐阜県美術館
後援 | 円空連合、朝日新聞社、NHK岐阜放送局、岐阜新聞社、岐阜放送、一般社団法人共同通信社、シーシーエヌ株式会社、CBCテレビ、時事通信社岐阜支局
中京テレビ放送株式会社、中日新聞社、中部経済新聞社、東海テレビ放送、日刊工業新聞社名古屋支社、日本経済新聞社名古屋支社、毎日新聞岐阜支局、メ〜テレ、読売新聞社



Museum website



第12回 円空大賞展



円空は、江戸時代(1632年)に美濃国で生まれ、修行僧として全国を行脚しながら生涯に12万體もの神仏像を彫ったといわれています。岐阜県では、円空の独創性や慈愛の精神を改めて注目すべきものと捉え、平成11年度に「円空大賞」を創設し、土着の伝統に根ざしながら独創的な芸術を創造している芸術家を顕彰しています。21世紀の円空ともいうべき受賞作家たちの作品が一堂に会する本展は、優れた現代美術展として高い評価をいただいています。

第12回円空大賞展では、5人の現代作家が選ばれました。

マレーシア・サバ州の海や陸のコミュニティとの共同制作をはじめ、写真や映像、インスタレーションなどを用いて、東南アジアの歴史を題材とした作品を多く手がけ、社会にメッセージを送り続けるイー・イラン(円空大賞)。その土地の風土、そこに住む人々の営みや歴史など、その場でしか生み出せない形を繊細な絹糸で創り出し、人・空間・時間との繋がりを考察し続ける池内晶子。自然や動物などをモチーフにした作品を通して、鑑賞者の冒険心や遊び心と呼び起こすだけでなく、さらには、鑑賞者の奥深くにある言葉にできない感情や郷愁の記憶を刺激する鴻池朋子。環境との調和や持続可能性を重視したデザインの作品を手がける一方、紛争地や被災地に自ら足を運び、建築家にしかできない問題解決の方法を模索し続ける坂茂。美濃国で古くから受け継がれてきた伝統技法を用いながらも現代性を織り込み、丸みのある柔らかな形、素朴で温かな色合いで独自の造形を追求し続ける吉田喜彦(以上、円空賞)。

これら5人の作家の作品とともに、第12回円空大賞展では、郡上市美並町の人々が300年以上大切に守り続けてきた貴重な円空仏8軀も展示いたします。現代に創出された作品と円空仏が織りなすアートの世界をご堪能ください。

同時開催 _____

- 1月10日(金)~3月9日(日)
IAMAS ARTIST FILE #10
繭/COCOON:技術から思考するエコロジー 展示室2
 - 1月7日(火)~3月23日(日)
特集:小本章 展示室1
 - 1月7日(火)~3月23日(日)
特集:フランス19世紀版画 展示室1
 - 1月7日(火)~3月23日(日)
イメージとイリュージョンー田口コレクションから 展示室1
 - 1月7日(火)~3月23日(日)
こいつあ春から縁起がいいわえ
能・歌舞伎・文楽…絵画にみる舞台芸術の世界 展示室1
- ※会期は事前にホームページでご確認ください。
円空大賞展会期中、同展観覧券の半券にてご覧いただけます。

交通案内 _____

- 公共交通機関ご利用の場合
 - ・JR東海道本線 西岐阜駅 南口から南東へ徒歩(約15分)
 - ・岐阜バス(鏡島市橋線) JR岐阜駅前[6番乗場]または名鉄岐阜駅前[1番乗場]から「市橋」行きに乗車(約15分)「県美術館」下車
 - ・岐阜市コミュニティバス
 - ①西ぎふ・くるくるバス(1日7便) JR西岐阜駅南口から乗車(約5分)「県図書館・美術館」下車
 - ②すまいるバス(1日9便)「県図書館・美術館」または「県美術館北」下車
- タクシーご利用の場合
 - ・JR西岐阜駅から乗車(約5分)
 - ・JR東海道本線 岐阜駅または名鉄岐阜駅から乗車(約10分)
- 自家用車ご利用の場合
 - ・名神高速道路 岐阜羽島ICから県庁方面へ北進 約10km
 - ・東海北陸自動車道 岐阜各務原ICから国道21号を西進 約10km
- 駐車場の案内
岐阜県図書館地下・地上駐車場、東・西・南駐車場、軽自動車駐車場をご利用ください。[無料]
車いすをご利用の場合は、「おもいやり駐車場」をご利用ください。[6台・無料]

Enku Grand Award Exhibition

1. 池内晶子 《Knotted Thread-red-h120cm》2008-09年 gallery21yo-j(東京)
2. 鴻池朋子 《皮線帳》2015年 個展「根源的暴力」神奈川県民ホールギャラリー 高橋コレクション所蔵 Photo:中道淳 Nacasa & Partners ©Tomoko Konoike
3. 坂茂 《紙のカテドラル》2013年(ニュージーランド) Photo:Stephen Goodenough
4. 吉田喜彦 《志野梅絵茶盃》1997年 岐阜県美術館蔵 Photo:小寺克彦

展覧会関連イベント ※日時、内容等詳細につきましては、岐阜県美術館ホームページにて随時お知らせしていきます。

坂茂 アーティストトーク

1月23日(木) 15:30~17:00
会場:講堂
要事前申込み(抽選)

Yee I-Lannアーティストトーク

1月25日(土) (予定)
会場:講堂
要事前申込み(抽選)、「円空大賞展」観覧券が必要
※日程については岐阜県美術館HPをご確認ください。

吉田喜彦 アーティストトーク

2月22日(土) 14:00~15:00
会場:展示室3(展覧会場)
事前申込み不要、「円空大賞展」観覧券が必要

池内晶子 公開制作

3月9日(日) 14:00~14:30
会場:展示室3(展覧会場)
事前申込み不要、「円空大賞展」観覧券が必要

展覧会担当者によるギャラリートーク

2月21日(金) 18:30~19:30
会場:展示室3(展覧会場)
事前申込み不要、「円空大賞展」観覧券が必要

ナンヤローネ アートツアー

2月16日(日) 受付13:30~13:55、開催14:00~15:30
会場:展示室3、多目的ホール
要事前申込み、「円空大賞展」観覧券が必要

会期中のその他の催し物 _____

ナンヤローネ アートアクション

2月2日(日)
会場:多目的ホール、展示室
要事前申込み



岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu
〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22 tel.058-271-1313 fax 058-271-1315